<u>2050~ 2055</u> NA-5

水や食料に情報が付与され飲食と同時に情報が得られるようになり、鳥取県に 関する情報の入った水を飲むことで郷土愛が思いだされ、現在の居住地に関わ らず鳥取県のために活動する人が増える

## 概要

進学や就職を機に鳥取県から都市部に移住した人の中には、当初は鳥取県への愛着、鳥取県へ貢献したい想いを持っていても、都市部で生活をしているうちに愛着や想いが薄れてしまう人も存在する。そこで、情報を付与した飲食物を摂取することで、その情報が脳にインプットされる技術を活用し、鳥取県の情報が入った飲食物を県外在住の鳥取県出身者に飲食してもらうことで、鳥取県に関心が向くきっかけをつくる。これを契機に、鳥取県への愛着や貢献したい想いが再燃し、居住地に関わらず鳥取県のために活動する人が増加する。

変化のポイント(商品・サービス/価値観・行動/業界/などの変化)

いままでは

都会に出ると鳥取県を思い出す機会が無くなる

これからは

いつでもどこでも鳥取県を定期的に思いだすことができる